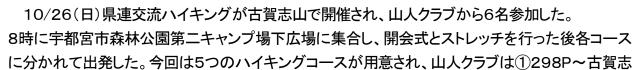
県連交流ハイキング報告

【山 行 日】 2014年 10月 26(日) 晴れ 【集 合】 栃木市運動公園 P AM 6:30 【費 用】 マイカー1台 : 交通費会負担 【メンバー】 CL:鈴木、 大西、島田、福田ケ、 福田夕、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園 6:30=宇都宮市森

各コースに分かれスタート~東屋広場 11:45/13:30 ~森林公園 P14:00=栃木市運動公園 P15:00

林公園 P7:30~東屋広場 7:50/8:30~



山コースに1名と②天狗鳥屋山コースに3名、③中尾根コースに2名に分かれて参加した。

我輩は③中尾根コースに S 氏と一緒に参加した。 8:30広場を各コース一斉にスタートした。赤川ダム北 岸を左に進み、Y字路を右に細野ダムへ向かう。

細野ダムを過ぎ、左に折れ東屋の前を進むと登山口 に出る。ここで二班に分かれ、我々の班は後から登る

ことにする。標識は無いが、明瞭な踏み跡を辿って登ると二股に分かれ、右の踏み跡を進みトラバース気味に進むとまた二股に出る。左の急な踏み跡を登ると、岩と岩の間を登るようになりロープが付けてあるが、スタンスがしっかりしておりロープに頼らなくても登れる。登り上がると尾根に出て、かもしか岩からのコースに合流した。尾根を西に向かって進み、一旦下って鎖場を登り返すと展望の良い軍艦岩出る。ここで休憩をとり、持ち寄ったリンゴや菓子を分け合っていただく。

景色を楽しみながら他の会の方々と会話も弾み、相互の交流と親睦がはかれた。 この先はアップダウンを繰り返しながら尾根を忠実に歩き、北登山道ベンチへの分岐に出る。

ここからも主尾根を外さず、西にアップダウンのある岩場を登って行く。鎖場がある大きな岩は、左に巻いて進むと559ピークからの尾根に出た。尾根を左に進むと、やがて展望が開けた伐採地に出て休憩をとる。

ここからは日光連山の眺望が素晴らしく、疲れた体が 癒される。

伐採地に付けられた巻道を進み、尾根に出て南に下ると富士見峠に着く。ここから古賀志山山頂までは20 分足らずだが、時間の関係で今回は左へ北登山道を



降りる。北登山道は沢山の登山者で賑わっていた。ボーイスカウトの集団や、グループ登山、ファミ

リ一登山の方達が登ってくるのですれ違うのも大変だった。ベンチの休憩場所に到着すると、①コースのグループが休んでおり、我々も休憩する。お互いにハイキングの様子など、情報を交換し会

話が弾んだ。



ここから豪雨でえぐられ荒れた登山道をゆるやかに下り、橋を渡って右に進み釣り堀の先のY字路を右に曲がると広場に着いた。

広場でクールダウンのストレッチを行い、各会ごとに 実行委員会が用意してくれたカップ豚汁とお湯をい ただき、お互いのハイキングの様子を話ながら各自 持参したお弁当を美味しくいただいた。

昼食後交流集会が行われ、NPO法人「古賀志山を守ろう会」理事の増田氏(県連会長)から、古賀 志山を守ろう会の活動について説明があり、「守ろう会の活動や趣旨に賛同される方は、是非入会 してほしい。」と呼び掛けがあった。

その後ビンゴゲームが行われ、悠遊HCの阿久津さんが軽妙な司会で皆さんを楽しませてくれた。

会のメンバーは3名ビンゴとなり、景品をゲットして喜んでいた。阿久津さんが、おまけのジャンケンゲームを用意してくれ、景品のDVDをめぐって真剣な眼差しで臨んだが、会のメンバーは早々と負けてしまい、ゲットできなかった。

最後に、実行委員長の松山氏から閉会の挨拶があり、楽しかった交流ハイキングが終了した。

